

学校運営協議会（定時制部会）議事録

校名	府立第二工芸・工芸高等学校
校長名	雑賀 範子

開催日時	令和7年1月30日(木)16：30～17：30
開催場所	府立第二工芸高等学校 1階 校長室
出席者（委員）	平岡 昌樹 会長、 新見 紀美子 副会長
	加藤 可奈衛 委員、 高橋 俊彦 委員、 堤 ともえ 委員
出席者（学校）	校長 雑賀 範子、 教頭 前原 永幸、 首席 吉田 彩人、
	教務課長 濱島 築、 進路課長 瀧川 厚、 生活指導課長 木下 茂夫
傍聴者	0名
協議資料	令和6年度学校経営計画及び学校評価、 令和7年度学校経営計画（案）、学校教育自己診断結果、 授業アンケート結果、令和6年度進路状況、生活指導課NEWS
備考	

議題等（次第順）
・学校教育自己診断結果 ・授業アンケート結果 ・令和6年度学校経営計画及び学校評価、令和7年度学校経営計画及び学校評価（案） ・進路状況 ・その他

協議内容・承認事項（意見の概要）
・校長より令和6年度学校経営計画及び学校評価、令和7年度学校経営計画（案）について資料を基に説明した。 ・教頭より学校教育自己診断（生徒用、保護者用、教職員用）について前年度に比べて増加した項目、減少した項目を重点的に説明した。続いて授業アンケートについても数値を挙げながら説明した。学校教育自己診断「学校へ行くのが楽しい」の項目において、肯定率が68%となっているが32%の生徒はなぜ否定的なのかの質問について、学校は楽しいが学校へ行くために家を出ることが苦痛である生徒が一定数在籍していることをお伝えした。学校教育自己診断において「いじめ」に関する質問項目で保護者や教員は完全否定の回答が0%であるのに対し、生徒は5%と出ていることについて「保護者や教員に相談できない生徒が少数ながらもいるのでは」との質問に対し、学期ごとに「いじめアンケート」を実施しリアルタイムで調査を行っていること、生徒たち仲間の戯れが第三者目線からは不快に映ることがあるとお伝えした。我々教員は「いじめ」に対し常にアンテナを張り、安全で安心な学校の維持を徹底し続けなければならない。 ・生活指導課長より生徒会活動と行事やイベントについて説明した。昨年度末から生活指導課からのお知らせを生徒会新聞として発行しており、内容について説明した。 ・進路指導課長より令和6年度卒業予定者の現在の進路状況について資料を基に説明した。 ・教頭より生徒概況について口頭で説明した。 ・教頭より今後の学校行事の予定について口頭で説明した。 ・アンケート全般に肯定的数値が高く先生方の努力がうかがえるが、無理をしすぎて体を壊さないように気を付けてくださいとお気遣いの言葉をいただいた。

次回の会議日程	
日時	令和 7年 6月13日（金）16：30～（予定）
会場	大阪府立工芸高等学校 1階 准校長室